



Cisco Unified Communications Manager を Microsoft OCS と統合するための設定



(注) メニュー オプションおよびパラメータは、Cisco Unified Communications Manager リリースごとに異なる可能性があるため、リリースに適した Cisco Unified Communications Manager マニュアルを参照してください。

- [Cisco Unified Communications Manager](#) でのユーザおよびデバイスの設定, 1 ページ
- [標準 CCM アクセス コントロール グループへのユーザの追加](#), 2 ページ
- [CTI ゲートウェイのためのアプリケーションユーザの設定](#), 3 ページ
- [CTI 対応アクセス コントロール グループへのアプリケーションユーザの追加](#), 4 ページ
- [アプリケーションユーザへの CTI デバイス制御の割り当て](#), 4 ページ

Cisco Unified Communications Manager でのユーザおよびデバイスの設定

Microsoft OCS と統合するために Cisco Unified Communications Manager を設定する場合は、事前に Cisco Unified Communications Manager でユーザとデバイスの設定を完了しておく必要があります。電話デバイスを設定し、ユーザを設定し、各ユーザにデバイスを関連付ける必要があります。

回線をデバイスに関連付ける必要もあります。ただし、拡張モビリティ機能のユーザの場合は、回線をデバイスプロファイルに関連付けます。この関連付けがラインアピランスとなります。ユーザをデバイスまたはデバイスプロファイルに関連付けると、ラインアピランスがユーザに関連付けられます。

タスク	メニューパス
電話デバイスを設定し、プライマリ内線を各デバイスに関連付ける	[Cisco Unified Communications Manager][管理 (Administration)]>[デバイス (Device)]>[電話 (Phone)]
ユーザを設定し、各ユーザにデバイスを関連付ける	[Cisco Unified Communications Manager Administration]>[ユーザ管理 (User Management)]>[エンドユーザ (End User)]
ユーザをラインアピアランスに関連付ける	[Cisco Unified Communications Manager][管理 (Administration)]>[デバイス (Device)]>[電話 (Phone)]



(注) IM and Presence サービスリリース 9.0 以降を実行している場合は、Cisco Unified Communications Manager で各デバイスにプライマリ内線を関連付ける必要がなくなりました。

次の作業

[標準 CCM アクセスコントロールグループへのユーザの追加, \(2 ページ\)](#)

関連トピック

[ラインアピアランス](#)

標準 CCM アクセスコントロールグループへのユーザの追加

はじめる前に

Cisco Unified Communications Manager で、前提条件であるユーザとデバイスの設定を完了しておきます。

手順

-
- ステップ 1 [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified Communications Manager Administration)] > [ユーザ管理 (User Management)] > [ユーザ設定 (User Settings)] > [アクセス コントロール グループ (Access Control Group)] を選択します。
 - ステップ 2 [検索 (Find)] をクリックします。
 - ステップ 3 [標準 CCM エンド ユーザ (Standard CCM End Users)] を選択します。
 - ステップ 4 標準 CCM アクセス コントロール グループに追加するエンド ユーザを選択します。
 - ステップ 5 [選択項目の追加 (Add Selected)] をクリックします。
 - ステップ 6 [保存 (Save)] をクリックします。
-

次の作業

[CTI ゲートウェイのためのアプリケーションユーザの設定, \(3 ページ\)](#)

関連トピック

[Cisco Unified Communications Manager でのユーザおよびデバイスの設定, \(1 ページ\)](#)

CTI ゲートウェイのためのアプリケーションユーザの設定

手順

-
- ステップ 1 [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified Communications Manager Administration)] > [ユーザ管理 (User Management)] > [アプリケーション ユーザ (Application User)] を選択します。
 - ステップ 2 [新規追加 (Add New)] をクリックします。
 - ステップ 3 [ユーザ ID (User ID)] フィールドに、アプリケーション ユーザ名 (「CtiGW」など) を入力します。
 - ステップ 4 このアプリケーション ユーザのパスワードを入力し、パスワードを確認します。
 - ステップ 5 [保存 (Save)] をクリックします。
-

次の作業

[CTI 対応アクセス コントロール グループへのアプリケーションユーザの追加, \(4 ページ\)](#)

CTI 対応アクセスコントロールグループへのアプリケーションユーザの追加

次の手順を実行し、CTI 対応アクセスコントロールグループへアプリケーションユーザを追加します。

はじめる前に

CTI ゲートウェイを使用できるようにアプリケーションユーザを設定します。

手順

-
- ステップ 1 [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified Communications Manager Administration)] > [ユーザ管理 (User Management)] > [ユーザ設定 (User Settings)] > [アクセスコントロールグループ (Access Control Group)] を選択します。
 - ステップ 2 [検索 (Find)] をクリックします。
 - ステップ 3 [標準 CIT 対応 (Standard CTI Enabled)] をクリックします。
 - ステップ 4 [アプリケーションユーザをグループに追加 (Add App Users to Group)] をクリックします。
 - ステップ 5 CTI ゲートウェイ用に作成したアプリケーションユーザを選択します。
 - ステップ 6 [選択項目の追加 (Add Selected)] をクリックします。
 - ステップ 7 [保存 (Save)] をクリックします。
-

次の作業

[アプリケーションユーザへの CTI デバイス制御の割り当て, \(4 ページ\)](#)

関連トピック

[CTI ゲートウェイのためのアプリケーションユーザの設定, \(3 ページ\)](#)

アプリケーションユーザへの CTI デバイス制御の割り当て

次の手順を実行し、CTI デバイスコントロールをアプリケーションユーザに割り当てます。

はじめる前に

CTI ゲートウェイを使用できるようにアプリケーションユーザを設定します。

手順

-
- ステップ 1** [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified Communications Manager Administration)] > [ユーザ管理 (User Management)] > [ユーザ設定 (User Settings)] > [アクセス コントロール グループ (Access Control Group)] を選択します。
- ステップ 2** [検索 (Find)] をクリックします。
- ステップ 3** [標準 CTI によるすべてのデバイスの制御 (Standard CTI Allow Control of All Devices)] を選択します。Cisco Unified IP Phone の RT モデルを配置している場合は、[標準 CTI による接続時の転送および会議をサポートする電話の制御 (Standard CTI Allow Control of Phones supporting Connected Xfer and conf)] を選択します。
- ステップ 4** [アプリケーション ユーザをグループに追加 (Add App Users to Group)] をクリックします。
- ステップ 5** CTI ゲートウェイ用に作成したアプリケーション ユーザを選択します。
- ステップ 6** [選択項目の追加 (Add Selected)] をクリックします。
-

関連トピック

[CTI ゲートウェイのためのアプリケーション ユーザの設定, \(3 ページ\)](#)

[CTI 対応アクセス コントロール グループへのアプリケーション ユーザの追加, \(4 ページ\)](#)

■ アプリケーション ユーザへの CTI デバイス制御の割り当て